

ロータリーは世界中でよいことをしようとしています。ロータリーでは不可能が可能になります。「見果てぬ夢」を見て、それを実現したロータリーの夢見る人は、非現実的な夢想家でなく、行動力のある实际的な忍耐強い人です。達成できないかもしれないことを憂えるより、厳しい状況に直面する、実現しうる目標に全力を注ぎます。思いやりの心あればこそ、夢を追い続けているのです。

1998-99年度に、あなたの真価である親睦と奉仕を携え、心と手を存分に駆使して

ロータリーの夢を追い続けよう

次年度地区の重点目標

- ① 新世代に関するプログラムの積極的推進
- ② 会員増強、退会防止、クラブ拡大への積極的努力
- ③ ロータリー財団、米山記念奨学会への積極的支援
- ④ 会長賞プログラムへの積極的参加

◎ 出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北	4月1日	82.26%
出 席 席	44名		函 館 東	3月31日	82.98%
欠 席 席	22名		函 館	3月26日	86.36%
他クラブ出席	7名		函館五稜郭	3月27日	100.00%
出席合計	51名		函館亀田	3月30日	83.02%
除 外 者	4名				

次回・4月29日

祝日休会

5月6日

プログラム

「夜間例会」 一乃松 午後6時30分



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

クレン・W・キンロス 1997~98年度 国際ロータリー会長テーマ

ロータリーの心

## Show Rotary Cares

中川洲平会長テーマ 『ロータリーは楽しく、そしてハーモニーの心を。』



4月22日 卓話 大西 明 会員

《第1679回例会》 第41号 5月6日(水)

### 本日のプログラム

「夜間例会」

一乃松 午後6時30分

★会 長 中川洲平

★幹 事 小池凌一

1997～1998

〈第1678回例会〉第40号

4月22日の記録

◎司 会 中川 洲平 会長 ◎斉 唱 我等の生業

◎ビジター 函館R.C.川端久雄君・百合宣博君、函館五稜郭R.C.名取晃一君・伊藤隆義君・高松雅彦君

◎会長報告 中川 洲平 会長

○先般卓話をしてくださいました「はこだて虹と夢の会」の新しい作業所が完成し、ご披露の会がごございます。4月29日(水)です。興味のある方はご参加下さい。

○26日(日)は次年度役員の為の地区協議会が開催されます。各役員の皆様頑張って学んでいらして下さい。

◎幹事報告 小池 凌一 幹事

○次週29日は祝日休会です。5月6日は夜間例会ですので、出欠を早目にご連絡下さい。

○森R.C.から5月13日(水)に開催されます夜桜例会のご案内が参りました。午後6時からで会費は3,500円です。

◎親睦活動委員会 遠藤 尚孝 委員

ニコニコBOX投入報告

中川 会長……桜の花が咲きはじめました。

加藤(博)会員……松橋会員の新築のお祝い。

二葉 会員…… ”

大西 会員……卓話ががんばります。

小池 幹事……地区協議会に行ってきます。

松見 会員……3人目の孫ができました。

東田 会員……中国へ行ってきました。

大村 会員……4月18日“夕陽の館”オープンしました。

新 会員……BOXに協力。

森(秀) 会員…… ”

小笠原会員…… ”

新谷 会員…… ”

佐々木会員……BOXに協力。

加藤(久)会員…… ”

◎新入会員卓話 「老後とは……2007年」 大西 明 会員

皆様こんにちは、ご紹介いただきました大西設備工業㈱の大西明です。市内末広町にて設備工事の仕事に従事しております。今日は「老後とは……まさに2007年」と題してお話しさせていただきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

3月18日のゲスト武藤様の卓話で「共に生きる為に」を読ませていただき共感をした一人です。「親がいなくても子供はこの社会の中で生きて行く事を考えなくてはならない。」との問題提起がございました。一見あたりまえの事だし別に障害者だから特別扱いをしろということでもないと思います。むしろ共存共栄の時代に身近な社会問題としてあるのではないのでしょうか。私事ですが、小学生の頃同級生でH君という友達がいました。障害者です。ふり返って見れば、その経験、共に学び、遊んだ事に何にもかえられない大切なもの、「心の宝」として残っておりますし、その気持ちは今後も変わらないでしょう。微力ですが何かお手伝いさせていただきたいと考えております。日本大学経済学部教授で小川直広さん(人口研究所次長)が著書で発表していますが、その例をあげて参考にさせていただければと思っております。あと10年後、2007年には日本の総人口のピークは一億二千八百六十四万人となり初めて減り始める。つまり企業がこれからどのくらい投資をするのかということが問題になると言っております。つまり消費がだんだん低下するということです。何とか65才以上の人口が1990年代の2倍になり三千三百三十六万人、約30%が老人ということです。さらに75才は(注)40%(要介護人口)21世紀には(注)57%までになります。(注)65才以上の老人の中のしめる割合)そう、まさに世界一の長寿国ということですね。誰でも親兄弟等には長生きしてもらいたいと思うのはあたり前のことです。木戸浦市長は「近年の少子高齢化の進行や日本経済の低迷による地域への影響など克服していかなければならない多くの課題も生じてきております。困難な時代を乗り越えるには従来にとらわれない新しい発想をもって」云々と言っております。まったく同感です。行政レベルで考えられる事、民間レベルで考えられる事、そして実行できる問題を真剣に考えなければ2000年以降、経済活動に重大な影響をもたらすということです。私も21世紀には65才以上のグループに含まれる一人です。まさに現実の問題としてもう一度考え直す時が来ていると思います。ある方は戦後50年、これ程



急激に経済成長した裏にはいろんな問題が膿のように出てきている。はんばな治療ではダメ、根っ子にメスを入れなきゃ、とも言っておられます。みなさん何を意味していると思われますか。中学校では、切れたからナイフで刺した、ナイフを持っているかないかで父兄・先生の間でもめる。一方人権問題で加害者の立場、被害者の立場と何か人間としての根本問題も問われる近代社会で発想の転換できる社会体制をつくることが重要だと考えます。小川先生は2025年（つまり私は73才です。）では73才以上を老人と呼べばいい、何もむりして65才以上を老人と区別しなくでもいい。そういう体制をつくるのが高齢化社会を乗り切るうえで極めて重要です、と断言しています。

私の会社でも、身の回りを組みかえる事により成功している例があります。保守管理部門で60才以上の人を起用し、お客様には高い信用を得ております。2008年には葬式の数と出産の数が一緒になり、そこから先は葬式の方が多くなるという未来がもうすぐそこまできている時に、まさに私の世代、次の世代の人とサポートシステム、ネットワークをつくる事が大切ではないかと考えます。

◎ 出席報告

会 員 数	66名	出 席 率	函 館 北	4月8日	85.94%
出 席 席	45名		函 館 東	4月7日	83.16%
欠 席 席	21名		函 館	4月2日	86.92%
他クラブ出席	10名		函館五稜郭	4月3日	100.00%
出席合計	55名		函館亀田	4月6日	86.79%
除 外 者	2名				

次回・5月13日

「西部地区あれこれ おもしろ話」

プログラム

元町倶楽部 会員 太田 誠一氏



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

クレン・W・キンロス 1997~98年度 国際ロータリー会長テーマ

ロータリーの心

## Show Rotary Cares

中川洲平会長テーマ 『ロータリーは楽しく、そしてハーモニーの心を。』



5月6日 夜間例会（一乃松）

### 《第1680回例会》 第42号 5月13日（水）

#### 本日のプログラム

「西部地区あれこれ おもしろ話」

元町倶楽部 会員 太田 誠一氏

★会 長 中川洲平 ★幹 事 小池凌一

例会場：函館国際ホテル 〒040 函館市大手町5-10 TEL 23-5151  
 例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務所：函館市大手町5-10 二子口ビル3階 23-3870